

市町村における市民・子ども向けリサイクル啓発活動実施状況 アンケート調査結果

1. 調査期間

平成 27 年 4 月 22 日（水）～平成 27 年 8 月 31 日（月）

2. 調査対象

本年度当協会と契約のある市町村・一部事務組合（構成市町村も含む）：

1,560 市町村

3. 回答市町村

1,175 市町村（回答率：75.3%）

<子ども向けリサイクル啓発活動について>

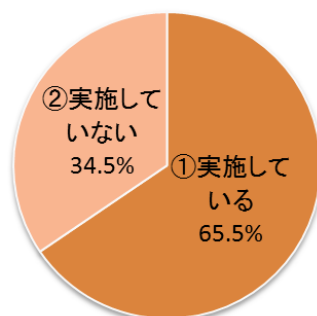
問 1 子ども向けリサイクル啓発活動を実施されていますか？

答 1 ①実施している ⇒問 2 へ

②実施していない ⇒問 7 へ

選択肢	回答数	割合
①実施している	770	65.5%
②実施していない	405	34.5%
合計	1,175	100%

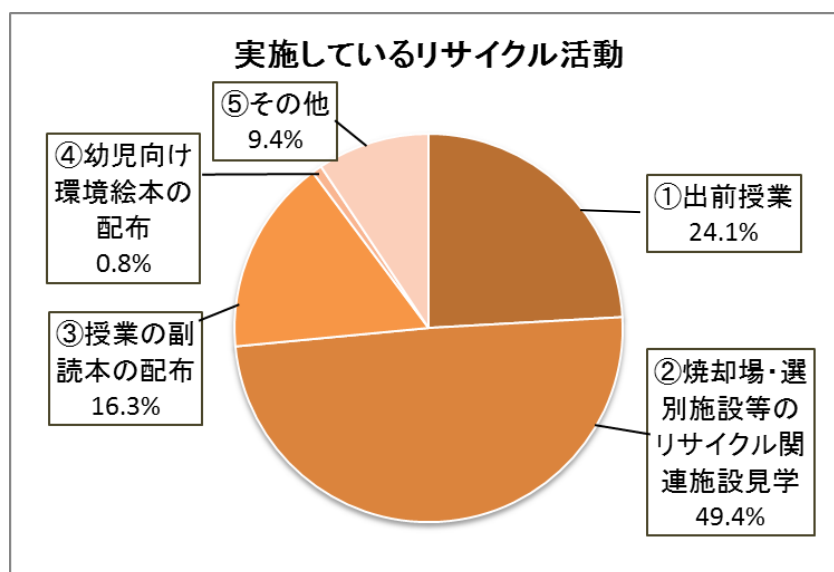
子ども向けリサイクル啓発活動の実施について



問2 問1で「①実施している」と回答された方にお聞きします。
 どんなリサイクル啓発活動を実施していますか？（複数回答可）

答2 ①出前授業 ⇒問 3-1 へ
 ②焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学 ⇒問 4-1 へ
 ③授業の副読本の配布 ⇒問 5-1 へ
 ④幼児向け環境絵本の配布 ⇒問 6-1 へ
 ⑤その他（具体的に：)

選択肢	回答数	割合
①出前授業	291	24.1%
②焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学	596	49.4%
③授業の副読本の配布	197	16.3%
④幼児向け環境絵本の配布	10	0.8%
⑤その他	113	9.4%
合計	1,208	100%



「⑤その他」で寄せられた主な回答：

○地域イベントの主催・出展

- ・環境活動に取り組む市内の団体を集めた、こども向け環境イベントを開催
- ・地域イベントで、環境コーナーを設け、牛乳パックを材料にした立体紙パズル等のエコ（リサイクル）工作教室、フリーマーケット、パネル展示、こども向けクイズ大会等を実施

○体験型イベントの実施

- ・廃品利用による工作等体験教室の開催
- ・親子体験教室（ガラス工芸、エコ・クッキング等）の実施

○体験学習を通じての啓発

- ・主に中学生を対象に清掃事業所他リサイクル関連施設での職場体験授業を実施
- ・小学生を対象に、夏休みに各家庭のごみ出しの手伝いと地域のごみステーションの立ち番体験事業を実施

○独自の環境学習教材の作成、配布・貸し出し

- ・地域の大学と連携しデジタル紙芝居を作成
- ・小学生向けの啓発用リーフレット、パンフレット、チラシ等を作成のうえ配布
- ・環境関連の紙芝居や牛乳パックを使った紙漉き体験のできるおもちゃの貸し出し
- ・保育園の運動会用に「ごみと資源の分別競技グッズ」を貸し出し

○コンテスト開催

- ・夏休みの期間を利用し、エコをテーマにしたコンテスト（リサイクル作品、環境美化ポスター、3R 推進ポスター、ごみ減量啓発作品、ごみ減量化アイデアコンクール、ゴミ減量・リサイクルに関する標語募集等）の実施

○回収事業の実施・支援

- ・小中学校や子供会により、新聞紙、ガラスびん、バッテリー、あき缶、樹脂製・金属製ふた、牛乳パック等のリサイクル品回収活動を実施・支援

○その他独自媒体の作成

- ・市のキャラクターを活用した環境啓発活動、啓発品の配布（アニメ DVD 等）
- ・子供向けの各種媒体の作成・配布（広報紙、HP、啓発 DVD、環境ぬり絵、環境カレンダー等）

※以下、問 3-1～3-4 までは問 2 で「①出前授業」を実施していると回答された方にお聞きします。

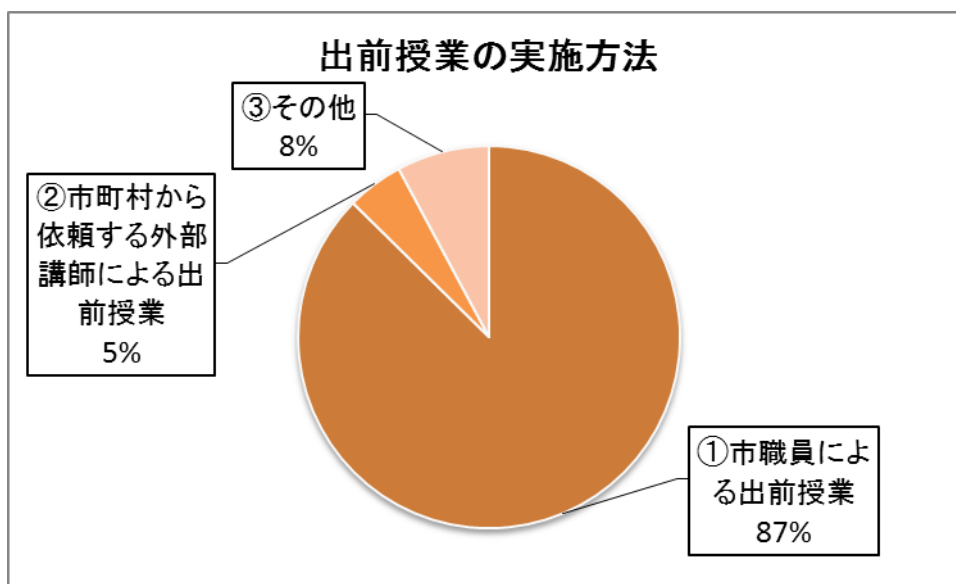
問 3-1 (出前授業の実施状況について) 次のどの方法で実施されていますか？

答 3-1 ①市職員による出前授業

②市町村から依頼する外部講師による出前授業

③その他 (具体的に：)

選択肢	回答数	割合
①市職員による出前授業	256	87.4%
②市町村から依頼する外部講師による出前授業	14	4.8%
③その他	23	7.8%
合計	293	100%



「③その他」で寄せられた主な回答：

- ・市職員による場合と外部講師に依頼する場合のケースがある
- ・NPO 法人、事業者、商工会他に事業委託
- ・市職員と NPO 法人職員等による共同授業

問 3-2 （出前授業の実施状況について）貴市町村管内の約何割の学校で実施していますか。

回答中で多かった回答（上位 5 件）：

- ①1 割 （81 件）
- ②3 割 （36 件）
- ③10 割 （32 件）
- ④2 割 （27 件）
- ⑤5 割 （16 件）

問 3-3 （出前授業の実施状況について）対象となる学年を教えてください。※複数選択可、該当学年に○をつけてください。

学年	対象の有無	学年	対象の有無
幼稚園・保育園	85	中学 1 年生	67
小学 1 年生	71	中学 2 年生	58
小学 2 年生	69	中学 3 年生	52
小学 3 年生	87	高校生	37
小学 4 年生	252	専門学校生	27
小学 5 年生	107	大学生（4 年生・短大）	30
小学 6 年生	91		

問 3-4 （出前授業の実施状況について）これまで実施した出前授業の主なテーマをご記入ください。

寄せられた主な事例をテーマごとに分類すると下記のとおり。

○ごみ、3R、環境問題全般

- ・（自治体の）ごみ処理の状況、ごみの分別について
- ・「もったいない」ってなあに？
- ・エコしよう！
- ・3R について
- ・3R を実践しよう！～ごみ減量 住まいも地球も美しく～
- ・ごみが収集されてからリサイクル（最終処分）されるまで
- ・資源ごみとリサイクルの流れ
- ・地球温暖化防止について
- ・環境にやさしい人（グリーンコンシューマ）になろう

- ・資源循環型社会とはどんな社会なのか
- ・適正処理と使い捨て生活の見直し
- ・ESD（持続可能な開発）について

○ごみの減量化

- ・ごみを減らそう
- ・やってみよう！ごみの出し方・減らし方～今日からみぞそう！エコライフ～
- ・4R（リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル）によるごみの減量
- ・G活（ごみ減量活動）に取り組もう
- ・ごみの減量とリサイクル及びごみの種類と分け方・出し方について

○分別排出

- ・ごみの分け方と出し方
- ・正しい分別排出の仕方
- ・ごみの出し方のルールとマナー
- ・指定ごみ袋の変更点や分別排出方法
- ・「雑がみ」を集めよう

○リサイクルの行方

- ・どんなものにリサイクルされているのか
- ・プラスチック講座（プラスチックを含むごみ全体の内容（分別）とその出し方、資源化について）
- ・プラスチック製容器包装およびペットボトルのリサイクルについて
- ・牛乳パックのリサイクルについて

○体験型・参加型講座、イベント

- ・清掃車“みえる君”へごみの積み込み体験等
- ・パッカー車の見学・乗車体験
- ・スケルトン清掃車を用いた清掃車のしくみ講座等
- ・缶収集体験
- ・「買い物ゲーム」（ごみの発生抑制、減量の重要性を考える場を提供。行動に結び付ける）
- ・（小学4年生を対象に）児童自ら考える体験型ゲームと3Rの講義
- ・段ボールコンポストを利用した生ごみ（調理くず、給食残渣）リサイクル（たい肥）
- ・学級花壇での原種野菜づくりと給食利用で職の循環について
- ・生ごみ減量水切り実験
- ・廃油を用いた石けん作り

- ・廃食油キャンドル、エコキャンドルを作ろう！
- ・リサイクル紙すき体験
- ・牛乳パックを使ったハガキ作り
- ・my 箸づくり、my プレート（表札）づくり
- ・ネイチャーゲーム
- ・エコクッキング
- ・絵手紙づくり
- ・ごみ分別クイズ
- ・環境かるた
- ・すごろくゲーム
- ・エコ&ヘルシー料理教室
- ・リサイクル工作教室
- ・可燃・資源のごみ分別ゲーム、
- ・ごみ分別、3R等をテーマにした人形劇、紙芝居を上演
- ・キャラクター（ワケルンジャー）によるごみの分別訴求
- ・市内保育園児を対象としたパネルシアターによる生ゴミ処理講座

○トピックス・その他

- ・小型家電リサイクルについて
- ・「食品ロス」を削減しよう！
- ・レジ袋削減運動について
- ・清掃の歴史
- ・不法投棄について(投棄現場の見学も実施)

※以下、問 4-1～問 4-2 については、問 2 で「②焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学」と回答された方にお聞きします。

問 4-1 （焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学について）貴市町村管内の約何割の学校で実施していますか？

回答中で多かった回答（上位 5 件）：

- ①10 割 （201 件）
- ②9 割 （ 63 件）
- ③5 割 （ 49 件）
- ④8 割 （ 47 件）
- ⑤6 割 （ 39 件）

問 4-2 （焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学について）対象となる学年を教えてください。※複数選択可、該当学年に○をつけてください

学年	対象の有無	学年	対象の有無
幼稚園・保育園	35	中学 1 年生	46
小学 1 年生	55	中学 2 年生	43
小学 2 年生	57	中学 3 年生	36
小学 3 年生	104	高校生	33
小学 4 年生	569	専門学校生	21
小学 5 年生	90	大学生（4 年生・短大）	25
小学 6 年生	72		

※以下、問 5-1～問 5-3 については、問 2 で「③授業の副読本の配布」と回答された方にお聞きします。

問 5-1 （副読本の配布について）貴市町村管内の約何割の学校で実施していますか？

答 5-1 多かった回答（上位 5 件）：

- ①10 割 （172 件）
- ②9 割 （ 6 件）
- ③7 割 （ 4 件）
- ④5 割 （ 3 件）
- ⑤3 割 （ 3 件）

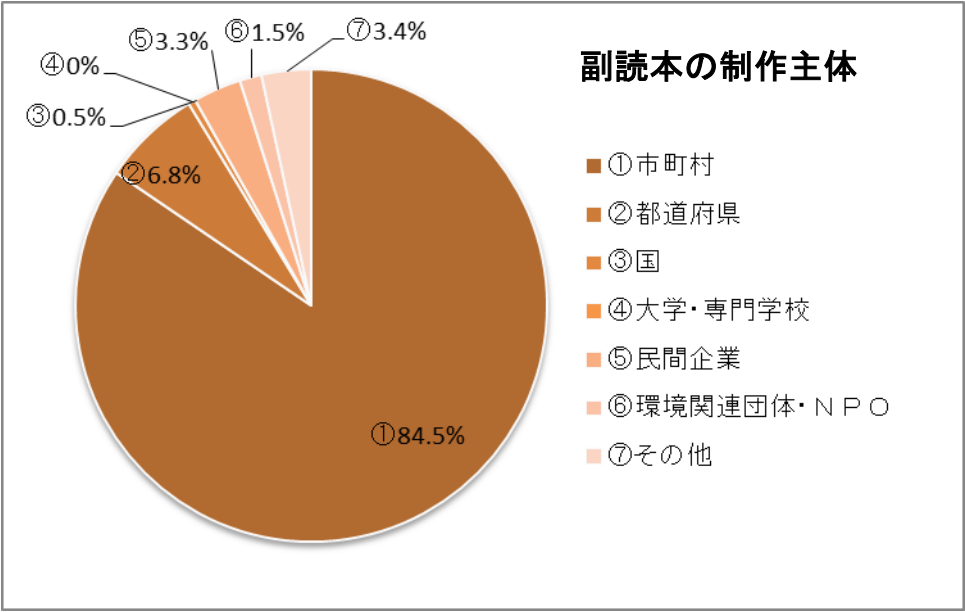
問 5-2 （副読本の配布について）対象となる学年を教えてください。※複数選択可、該当学年に○をつけてください。

学年	対象の有無	学年	対象の有無
幼稚園・保育園	0	中学 1 年生	11
小学 1 年生	5	中学 2 年生	6
小学 2 年生	4	中学 3 年生	5
小学 3 年生	61	高校生	0
小学 4 年生	186	専門学校生	0
小学 5 年生	19	大学生（4 年生・短大）	0
小学 6 年生	12		

問 5-3 （副読本の配布について）誰が主体となって制作されていますか？（複数選択可）

- 答 5-3 ①市町村（教育委員会及び市町村所管の学校を含む）
 ②都道府県（教育委員会及び都道府県所管の学校を含む）
 ③国
 ④大学・専門学校
 ⑤民間企業
 ⑥環境関連団体・NPO
 ⑦その他

選択肢	回答数	割合
①市町村	174	84.5%
②都道府県	14	6.8%
③国	1	0.5%
④大学・専門学校	0	0%
⑤民間企業	7	3.3%
⑥環境関連団体・NPO	3	1.5%
⑦その他	7	3.4%
合計	206	100%

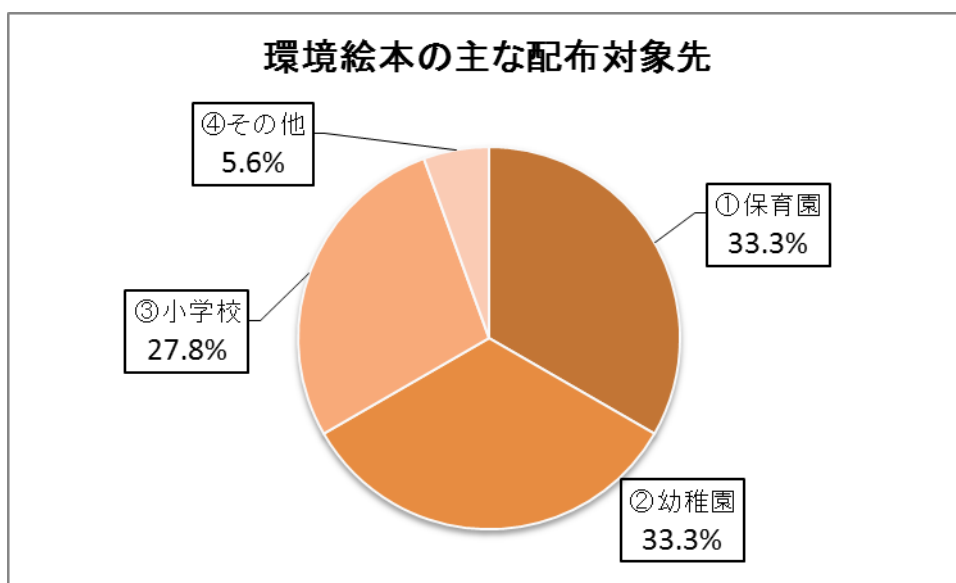


※以下、問 6-1～問 6-2 については、問 2 で「④幼児向け環境絵本の配布」と回答された方にお伺いします。

問 6-1 (幼児向け環境絵本の配布について) 主な配布対象を教えてください。

- 答 6-1 ①保育園
 ②幼稚園
 ③小学校
 ④その他

選択肢	回答数	割合
①保育園	6	33.3%
②幼稚園	6	33.3%
③小学校	5	27.8%
④その他	1	5.6%
合計	18	100%

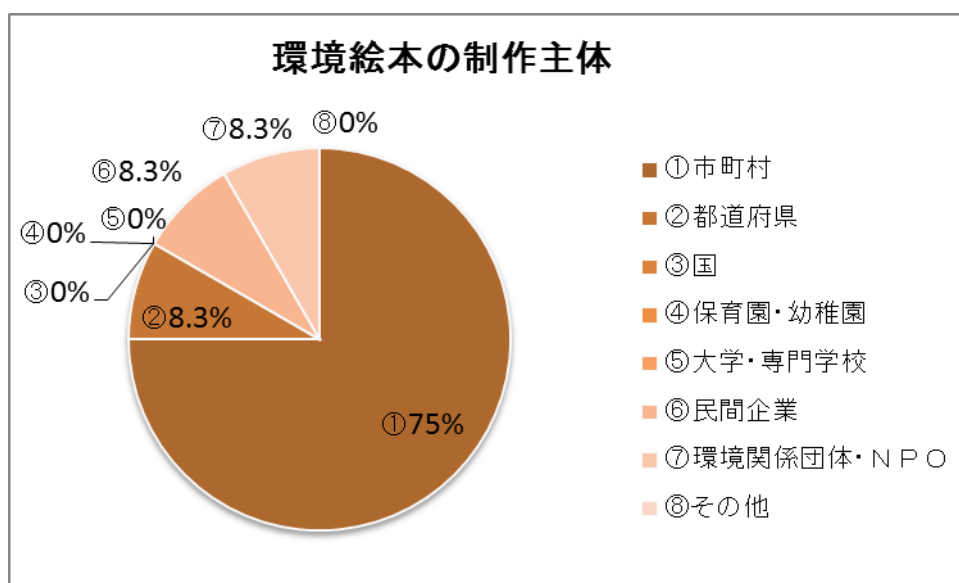


問 6-2 (幼児向け環境絵本の配布について) 環境絵本は誰が主体となって制作されていますか? (複数選択可)

- 答 6-2 ①市町村 (教育委員会及び市町村所管の学校を含む)
 ②都道府県 (教育委員会及び都道府県所管の学校を含む)
 ③国

- ④保育園・幼稚園
- ⑤大学・専門学校
- ⑥民間企業
- ⑦環境関連団体・NPO
- ⑧その他

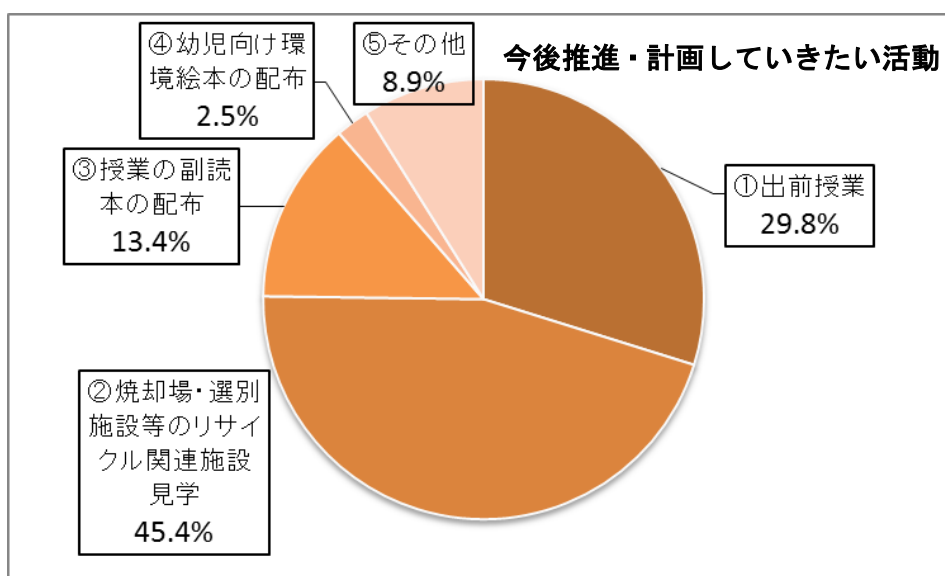
選択肢	回答数	割合
①市町村	9	75.0%
②都道府県	1	8.3%
③国	0	0%
④保育園・幼稚園	0	0%
⑤大学・専門学校	0	0%
⑥民間企業	1	8.3%
⑦環境関係団体・NPO	1	8.3%
⑧その他	0	0%
合計	12	100%



問7 全員にお伺いします。(問1で、「②実施していない」と回答された方も回答ください) 今後、こういった活動を推進・計画していきたいと思いますか？(複数選択可)

- 答7 ①出前授業
 ②焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学
 ③授業の副読本の配布
 ④幼児向け環境絵本の配布
 ⑤その他(具体的に：)

選択肢	回答数	割合
①出前授業	350	29.8%
②焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学	533	45.4%
③授業の副読本の配布	157	13.4%
④幼児向け環境絵本の配布	29	2.5%
⑤その他	105	8.9%
合計	1,174	100%



「⑤その他」で寄せられた主な回答：

- 正規の授業の一環として組み込む
- 副読本以外の環境学習プログラム・教材の開発
 - ・リサイクルによって資源化された物品を活用した学習の実施
 - ・動画とアニメーションによる分かりやすい講座の実施
 - ・指導者(教員)向けの教材作成

○地域3R活動の推進

- ・地域でのごみ拾い運動の推進
- ・学校単位での食べ残し等の堆肥化
- ・年に2回程度リサイクル品の抽選販売会を実施

○地域イベントの開催、参加

- ・環境フェア、清掃フェア等の開催
- ・夏休み親子環境学習イベントの開催
- ・リサイクルに関する子供向けクイズイベントの実施
- ・着ぐるみを用いたイベント時のごみ減量広報活動

○周知・啓発

- ・ごみの発生抑制、再資源化をテーマにしたポスターの募集
- ・ペットボトルによる再生定規および古紙再生ノートの配布
- ・保護者参観日に照準を合わせ子供を介しての保護者への啓発
- ・ビデオ・チラシ・ポスター・パンフレット等各種媒体の配布

○体験型講義、学習の実施

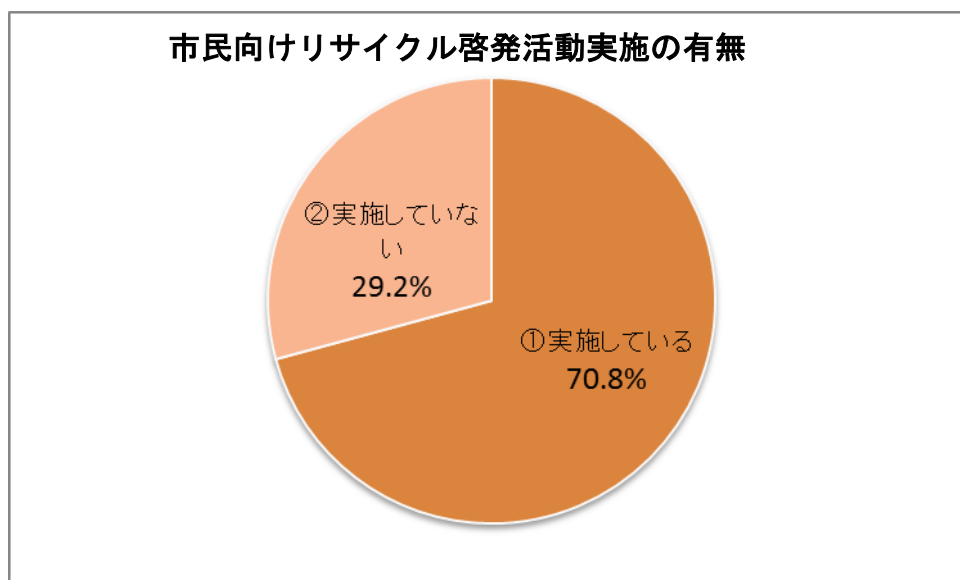
- ・リサイクル材料を用いた体験教室
- ・職場体験学習の実施
- ・小学生が夏休みに各家庭のごみ出しの手伝いと地域のごみステーションの立ち番を体験し実際に家庭から出るごみの分別状況を肌で感じてもらう事業の実施
- ・廃油を使ったリサイクルキャンドルづくり

<市民向けリサイクル啓発活動について>

問 8 市民向けリサイクル啓発活動を実施していますか？

- 答 8 ①実施している ⇒問 9 へ
 ②実施していない ⇒問 14 へ

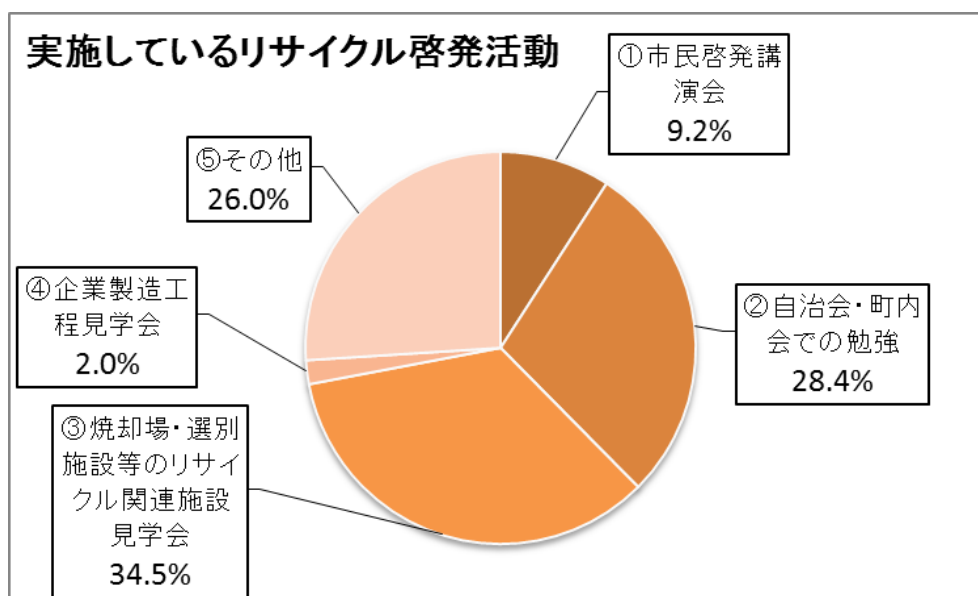
選択肢	回答数	割合
①実施している	816	70.8%
②実施していない	337	29.2%
合計	1,153	100%



問 9 問 8で「①実施している」と回答された方にお聞きします。
 どんなリサイクル啓発活動を実施していますか？（複数回答可）

- 答 9 ①市民啓発講演会 ⇒問 10-1 へ
 ②自治会・町内会での勉強会 ⇒問 11-1 へ
 ③焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学会 ⇒問 12 へ
 ④企業製造工程見学会 ⇒問 13-1 へ
 ⑤その他（具体的に：)

選択肢	回答数	割合
①市民啓発講演会	107	9.2%
②自治会・町内会での勉強	332	28.4%
③焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学会	403	34.5%
④企業製造工程見学会	23	2.0%
⑤その他	304	26.0%
合計	1,169	100%



「⑤その他」で寄せられた主な回答：

○チラシ・パンフレット・情報誌等の作成・配布

- ・啓発チラシの全戸配布
- ・ごみ分別手引書等パンフレットの作成・配布
- ・3R 推進月間に絡めたポスター・チラシの作成
- ・ごみに関する情報誌を年数回発行
- ・ごみリサイクルカレンダーを作成・配布
- ・啓発生ごみ堆肥化セットの全戸配布、同取り組みに対する助成

○イベントの実施・各種催しへの参加

- ・リサイクルフェア、環境フェア、エコフェスタ等の開催
- ・リサイクル市の開催（粗大ごみ等として搬入された家具や日用品等の中から再利用可能なものを簡易修繕・清掃し、リサイクル品として住民に安価で提供）
- ・地区祭への出展

- ・フリーマーケットの開催、出展（リユース品の出品等）
- ・イベントでのエコバッグの配布
- ・イベント時に関連のある紙芝居等を実施
- ・リサイクル関連のクイズ（ごみ分別クイズ等）を実施
- ・リサイクル・ファッションショーの実施
- ・リサイクル・フラワーセンターの運営(生ごみ堆肥を活用)
- ・リサイクル標語コンクールの実施と入選標語の公共施設・公用車への掲示

○広報誌・ホームページ等による情報発信

- ・広報誌を定期的に発行して啓発
- ・ごみカレンダー、ごみ分別辞典及び市報等による啓発
- ・市の広報紙への定期掲載
- ・市のホームページ等による情報発信
- ・ケーブルテレビ等による周知

○各種体験講座の実施

- ・分別収集ガラスを使ったガラス製品の製作体験
- ・古布から草履づくり
- ・牛乳パックを使ってのイスづくり
- ・廃油を用いた粉・固形石けん作り
- ・搬入された不燃ごみの袋を破袋し、資源ごみ等の混入割合を調べるごみ分別体験
- ・酵堆肥化材づくり講座の開催
- ・不用になった布や毛糸を使った再利用講座
- ・リサイクル工房（家庭で不用になった物を使用し、リサイクルを実践する体験型事業）

○自治会、企業等と連携した取り組み

- ・ごみゼロを目的とした推進員による戸別訪問
- ・市廃棄物減量等推進員会議における啓発活動
- ・市民団体、事業者、行政機関で組織する環境政策を目的とした「市民環境会議」を設立し、ごみ減量化等の推進に向け活動
- ・行政区単位でリサイクルに取り組み、その回収量に応じて補助金を支払う制度を導入
- ・各地域の生活環境委員によるごみ出しを含めたリサイクルの啓発
- ・誤った分別に対し、イエローシール（啓発用シール）を添付
- ・市内小売店舗・市民団体とレジ袋削減協定を締結し、連携したノーレジ袋運動の

実施

- スーパー等でごみの分別の呼びかけ
- 企業での外国人労働者への勉強会
- エコ商店認証制度の取組による 3R 推進意識の啓発

※以下、問 10-1～問 10-2 については、問 9 で「①市民啓発講演会」と回答された方にお伺いします。

問 10-1 (市民啓発講演会について) 年間実施回数は何回ですか？

答 10-1 多かった回答 (上位 5 件) :

- ①1 回 (49 件)
- ②2 回 (10 件)
- ③1～2 回 (5 件)
- 3 回 (5 件)
- 5 回 (5 件)

問 10-2 (市民啓発講演会について) これまで実施した講演テーマをご記入ください。

答 10-2 寄せられた主な事例をテーマごとに分類すると下記のとおり。

○3R、環境全般

- ・知っておきたい 3R の極意
- ・環境問題とリサイクル
- ・ストップ温暖化
- ・エコな活動しませんか
- ・3R で循環型社会へ
- ・3R でエコな生活
- ・循環型社会の形成を目指して～ごみの減量化と市民の役割～
- ・ごみ問題解決と省エネ対策は当たり前の見直しから
- ・グリーンカーテンの作り方講座
- ・当市のごみ事情

○分別収集

- ・分別ゴミとリサイクル
- ・正しい分別の仕方
- ・家庭ごみの分別
- ・プラスチックの正しい分別排出について
- ・危険ごみの出し方
- ・ごみの分別・ごみ出しマナー
- ・ごみ・資源の収集とそれぞれの役割 (家庭・地域・市の役割)
- ・ごみ・資源集積場所の管理について

○ごみ減量化

- ・ごみ減量化のための分別リサイクル
- ・生ごみ徹底活用術
- ・食品ロスと生ごみリサイクル
- ・出来るだけごみを作らない生活へ減装（へらそう）ショッピングはじめませんか？
- ・実践しよう！ごみの減量化の取り組み
- ・家庭ごみの減量化
- ・ダンボール箱を利用した生ゴミ自家処理実践講座（コンポスト講座）

○リサイクルのゆくえ

- ・リサイクルのゆくえ
- ・ペットボトルをリサイクルして化学繊維へ再利用されるまで
- ・古紙の分別と雑がみのリサイクル
- ・古着・古布のリサイクルについて
- ・廃食用油から作る「エコキャンドル作り」、紙パックから作る「紙すき」

○その他

- ・整理収納アドバイザーによる講演会
- ・江戸のリサイクルに学ぶ、エコな生活術
- ・小型家電リサイクル法について
- ・その頃はこんなだった～清掃事業の歴史
- ・ゼロウェイスト先進自治体の取り組み
- ・広報誌を定期的に発行して啓発

※以下、問 11-1～問 11-2 については、問 9 で「②自治会・町内会での勉強会」と回答された方にお伺いします。

問 11-1 （自治会・町内会での勉強会について）年間実施回数は何回ですか？

答 11-1 多かった回答（上位 5 件）：

- | | |
|------|--------|
| ①1 回 | (38 件) |
| ②2 回 | (36 件) |
| ③3 回 | (29 件) |
| ④4 回 | (19 件) |
| ⑤5 回 | (16 件) |
| 10 回 | (16 件) |

問 11-2 （自治会・町内会での勉強会について）これまで実施した勉強会テーマについて教えてください。

答 11-2 寄せられた主な事例をテーマごとに分類すると下記のとおり。

○ごみの現状と行政の取り組みについて

- ・自治体におけるリサイクルへの取り組み
- ・ごみ処理基本計画について
- ・市の環境政策について
- ・わたしたちとごみ
- ・ごみ処理施設の運営状況等について
- ・最終処分場の現状について
- ・事業系ごみの処理方法
- ・廃棄物処理施設やリサイクル関連施設の見学等
- ・ごみについて考える！～みんなの知恵と力で目指す循環型社会～
- ・ごみ有料化について
- ・違反ごみについて
- ・不法投棄について

○ごみの分別について

- ・分別収集について
- ・ごみの分別と出し方について
- ・家庭ごみと資源物の正しい出し方
- ・燃えるごみ減らそう生活
- ・めざせ！ごみの分別マスター

- ・ええこと聞ける おもしろごみ分別講座
- ・ごみ分別ナビゲーター養成講座
- ・容器包装プラスチックの出し方・分け方講座
- ・その他プラの分別について
- ・リサイクルのゆくえ（雑紙リサイクル、プラスチックリサイクル等）

○ごみ減量化について

- ・ごみ減量化を推進するための3Rの取り組み
- ・ダンボールコンポストによる生ごみリサイクル講習会
- ・生ごみの減らし方
- ・ごみの減量とリサイクルの推進について
- ・ごみの減量20%大作戦（分別、減量化等のステーションパトロール実施）
- ・レジ袋削減運動の啓発
- ・ごみ集積場の管理やごみ出し方について
- ・生ごみ水切り・ひとしぼり
- ・ごみ減量 できることから始めよう！
- ・ごみの話「1人1日20gのごみ減量について」

○体験型学習について

- ・廃食用油から作るエコキャンドル作り
- ・紙パックから作る紙すき
- ・リサイクルせっけんづくり
- ・廃棄されたものを材料とした手作り体験講座
- ・エコクッキング講座

○その他環境問題全般について

- ・地球温暖化について
- ・環境行政について
- ・身近な環境問題とCO₂排出量の削減について
- ・大気汚染および悪臭等の測定値について

※以下、問 12 については、問 9 で「③焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学会」と回答された方にお伺いします。

問 12 (焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学会について) 年間実施回数は何回ですか? ※回数 (半角・数字、単位:回) をご記入ください。

答 12 多かった回答 (上位 5 件) :

- ①1回 (111件)
- ②2回 (44件)
- ③3回 (33件)
- ④4回 (21件)
- ⑤5回 (20件)

※以下、問 13-1~13-2 については、問 9 で「④企業製造工程見学会」と回答された方にお伺いします。

問 13-1 (企業製造工程見学会について) 年間実施回数は何回ですか?

※回数 (半角・数字、単位:回) をご記入ください。

答 13-1 多かった回答 (上位 5 件) :

- ①1回 (20件)
- ②2回 (5件)
- ③5回 (1件)
- ④6回 (1件)
- ⑤2年に1回 (1件)

問 13-2 (企業製造工程見学会について) これまで実施した主な工場見学先を教えてください。

答 13-2 寄せられた工場見学先について業種等分類すると下記のとおり。

○製造業 (容器・包装材製造事業者)

- ・容器製造メーカー
- ・板紙メーカー
- ・包装用紙メーカー
- ・ガラスびん製造メーカー
- ・プラスチック食品容器メーカー

○製造業（容器・包装利用事業者）

- ・乳業メーカー
- ・清涼飲料メーカー
- ・調味料メーカー
- ・ワインメーカー
- ・ビール酒造メーカー
- ・各種家庭用製品製造業
- ・食品メーカー

○製造業（その他）

- ・鉄鋼メーカー
- ・化学繊維メーカー
- ・自動車メーカー
- ・カーペットメーカー
- ・包装機器メーカー

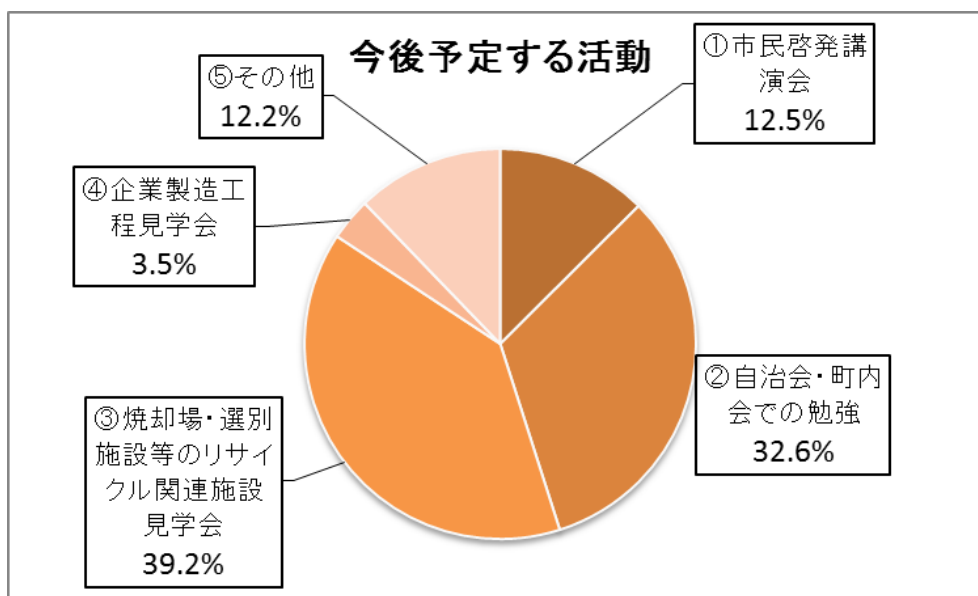
○再商品化事業者

- ・ガラス製品リサイクル事業者
- ・古紙リサイクル事業者
- ・PETボトルリサイクル事業者
- ・プラスチック容器リサイクル事業者
- ・スチール缶リサイクル事業者
- ・アルミ缶リサイクル事業者
- ・家電リサイクル事業者
- ・小型家電リサイクル工場

問 14 (全ての方がお答えください) 今後、こういった活動を推進・計画していききたいと思いませんか? (複数選択可)

- 答 14 ①市民啓発講演会
 ②自治会・町内会での勉強会
 ③焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学会
 ④企業製造工程見学会
 ⑤その他 (具体的に:)

選択肢	回答数	割合
①市民啓発講演会	160	12.5%
②自治会・町内会での勉強会	416	32.6%
③焼却場・選別施設等のリサイクル関連施設見学会	501	39.2%
④企業製造工程見学会	45	3.5%
⑤その他	156	12.2%
合計	1,278	100%



「⑤その他」で寄せられた主な回答:

- 周知・啓発
 - ・ 広報誌へ周知・啓発記事を定期掲載
 - ・ 3R 推進広報誌を発行し各家庭に配布
 - ・ 定期的に構成市町村担当者会議を開催。ごみの分別・減量化に関する啓発資料を作

成し、各広報誌、ホームページ等への掲載を依頼。

- ・啓発のためのポスター、チラシ、パンフレットを作成・配布
- ・ごみの分別方法や減量マニュアル等の冊子を作成し全戸配布
- ・ホームページを通じた分別方法についての周知・啓発を推進
- ・スマートフォンでも視聴可能なごみの減量と資源化について学べる動画を配信
- ・リサイクルや分別を推進することにより、どれだけ経費（税金）が削減できるかという点に重点を置いた周知
- ・家庭廃棄物の減量アイデアを公募。意識の向上を図るとともに、その方法を広報誌等に公表し家庭廃棄物の減量を推進。
- ・事業者・外国人に対する適正排出の啓発を重点的に実施
- ・市の環境行政に関心をもってもらうため、官民一体となった環境政策の企画・立案を推進
- ・新たに資源として回収できることになった品目についての適正な排出の啓発
- ・平日の夕方にごみステーションの見回りを毎日実施。不都合があればその都度、その場で啓発活動を実施。
- ・子供のへの周知に重点を置き、全学校を対象に啓発教育を実施
- ・大学生ごみ減量プロジェクトを推進

○体験型講義、学習の実施

- ・パッチワーク工房で、ごみとして回収された衣類を使ったマイバックや衣服づくり（家庭で不用となった物を使用した体験型リサイクル工房の実施）
- ・段ボールコンポスト講座
- ・エコクッキング講座
- ・廃食油せっけんづくり講座
- ・小中学を対象とした職場体験学習

○地域イベントの開催、参加

- ・リサイクル市、環境フェスタ等市町村主催イベントの開催
- ・市民フェスティバル等市民イベントでの周知
- ・地域イベントでのリサイクル方法の展示
- ・ごみゼロコンテスト（家庭による1か月間のごみ減量化の挑戦）の実施
- ・文化祭等でのパネル展示やアンケートの実施

○自治会等を通じた活動の推進

- ・地元自治会と協力し、ペットボトルのキャップを外す運動を推進
- ・自治会回覧板を使った周知

○その他

- ・リサイクル資源物回収に対する補助金等を通じ回収率向上をはかる
- ・市庁舎内のごみ分別の徹底
- ・小型家電の分別回収の実施に向けた広報活動に重点的に取り組む
- ・生ごみの減量化を図るべく段ボールコンポスト等について調査・研究を推進
- ・環境美化活動などに対する報酬制度の導入（エコポイントを付与し、市内各所で使えるようにする等）

以 上